

MYコミ協 やまがた

No.12



発行日 平成 24 年 10 月 20 日
 発行 山潟地区コミュニティ協議会
 総務部会
 事務局 山潟会館内
 ☎ 025-286-0155
 FAX 025-286-0245
 新潟市補助事業

— 様々な催し物が行なわれました —



水上ステージ (清心女子中学・高等学校ダンス部)



「新潟未来絵図コンクール」で市長賞(金賞)受賞した山潟中学1年 角木恵太さんの作品

とやの物語2012年

九月十六日(日)新潟県スポーツ公園及び鳥屋野潟周辺で「とやの物語2012」が行われ山潟地区コミュニティ協議会が主催者である実行委員会のメンバーとして参加しました。

環境講演会

講師が鳥屋野潟のこれまでを解説し、「新潟未来絵図コンクール」の未来の鳥屋野潟の応募作品の中から各自が選んだ絵を野潟の未来について夢や希望を語りました。

講演会では、今回金賞を受賞した角木恵太さんの作品をもとに夢や希望を話しました。この絵には、将来、いろんな鳥屋野潟の周りの自然環境が変っていないことや、大勢の人が鳥屋野潟に集まっている様子がみえます。特に絵の中でロボットがいるような発達した時代でもきれいな鳥屋野潟が描かれているのはとても良いと思いました。いつまでも、自然がいつまでも、多くの人が集まって来るような鳥屋野潟になってほしいと思います。また、今日の講演会に参加して感じたことは普段、なにげなく見ている鳥屋野潟だけど、湯の果たしている役割りや昔は泳げるほどきれいな水だった事を知りました。そしてこの鳥屋野潟を「人」が残してきたことの歴史を聞かせてもらったことはとても、良かったと思います。



山潟中学校3年 橋本 侑汰

「ごきごきでも 変わるなご姿」
 — 講演会で語りました —



目からうろこのプロの技教えます

優しいお母さんが家族に手作りのスイーツを振舞い、家族中が笑顔になる。そんな情景を想い浮かべながら立ち上がった第一回「優しい女性のスイーツ教室」

五月十九日、二十二名の「優しい女性」が参加し、山潟会館調理室で行われた。南長湯在住の現役シェフパティシエの田村先生から身近な材料、旬の食材を使った美味しいスイーツ三品の作り方を学び、失敗しないプロのコツも過程で伝授して頂いた。



優しい女性が勢ぞろい

た。作り終え、皆で試食する時は参加者の笑顔が広がる。美味しいスイーツには優しい女性の笑顔が似合うのです。今後二回、三回と回を追う毎にスイーツ作りを通して地域のお母さん方のネットワークが少しでも広がり、山潟地域にスイーツ作りが得意な「やさしい女性」が増える事を願って次回も検討中です。都合のつく優しい女性は是非ご参加下さい。

「優しい女性のスイーツ教室」

まちづくり部会長 富樫 純一

「地域活動頑張ってます！」No.5

山潟スポーツ振興会会長 吉岡富三雄

スポーツや運動を通して地域住民との親睦・健康の維持向上を目的に市の要請に基づいて設立し各種事業を展開しています。恒例的に実施しているものには「夏のハイキング」「地引網」があります。此迄のハイキングは立山、尾瀬沼、尾瀬ヶ原、上高地、美ヶ原、戦場ヶ原等、今年は月山でした。地引網は太夫浜海岸で網を引いて捕れた魚を生簀いしづに放し子供達から掴み取りをして貰っています。



おかわりオーケー。おいしいい〜カレーを食べました。

今後も、教育・育成部では後援していきたいと考えています。

「山潟地区自治防犯連絡協議会」の発足について

安心安全部会長 青柳 隼弘

山潟地区自治会長連絡会及び平成二十四年度コミ協総会において、「山潟地区自治防犯連絡協議会」会則が承認され、平成二十四年六月一日から施行されました。

山潟地区は、これまで「石山地区防火防犯連合会」に組織されておりましたが、新潟市が政令市となり、江南区、東区、中央区に分かれてしまいました。当然のことながら、山潟地区にも自治防犯組織が再編成されるべきところ、全く忘れ去られていたのです。

そこで、平成三十一年十一月制定された社団法人新潟県防犯協会「自治防犯会長等の設置及び運営要綱」に基づき、山潟中学校区内の自治会を以て組織することとなりました。

この協議会は、地域住民による自主防犯体制を確立し、自治防犯会長及び自治防犯委員を活

動の中心として、犯罪のない明るく住みよい、いたわりのある地域づくりを推進するため、関係各機関・団体及び自治防犯会長等との相互の連絡・協調に努め、地域防犯の発展促進を図ることを目的としています。

組織としては、自治防犯会長は、各自治会の自治会長とし、自治防犯会長を補佐して自主防犯活動を推進するものとして、自治会長の推薦により自治会の区域に自治防犯委員を置いて、防犯思想の普及、高揚等の活動を行って行きます。

今、自治会長さんをお持ちのプレートとは「石山地区防火防犯連合会」と「新潟南警察署」の連名となっておりますが、新しく「自治防犯会長」と「自治防犯委員」のプレートとなります。「地域の安全は地域で守る」という協働・協働の力で、犯罪のない明るく住みよい、いたわりのある地域づくりを推進して行きます。

この協議会は、地域住民による自主防犯体制を確立し、自治防犯会長及び自治防犯委員を活

りのある地域づくりを推進して行きたいと考えております。皆様のご協力をお願いいたします。

自治防犯委員

自治防犯会長

山潟中学校 全校奉仕活動

地域教育コーディネーター 豊嶋 直美

六月二十二日（金）の午後、全校生徒による活動が行われました。この活動は生徒会主催の活動として、十年以上続いているものです。

今年初めて「生徒が清掃活動をしますか、困っていることや、中学生にやってもらいたいことはないですか。」と事前に自治会にお聞きして「歩道の草取り、公園の草取り、ゴミが多くて困っている場所」等、要望

に応えた活動もさせてもらいました。また、回覧版でのお知らせにより、当日は地域の方々から温かい「励ましや感謝の言葉」を生徒に掛けていただきました。ありがとうございました。



健康講座 「寝たきりにならない為に」

健康福祉部会長 鈴木 純一

今年度の最初の健康講座として、寝たきりの大きな原因となる骨と関節の問題をとりあげ、七月二十五日午前十時より十一時半まで、山潟会館大ホールで実施しました。



講師の本間毅先生

今回は「あなたの骨と関節の疑問に全てお答えします」をテーマに、参加者の質問に本間先生が答える形式で行いました。参加者自身や身内の悩みや苦しみも次々と質問され、一つ一つ先生が丁寧に答えて下さいました。

お話の中には、現在整形外科医会で注目されているロコモティブシンドロームについてや、どの病院にどういう分野の優れた専門医がいることや、かかりつけ医師のメリットなど他ではなかなか聞けない興味深い話がありました。

途中、同病院の健康指導士の橋本稔先生による、日常自宅で出来るトレーニングの実施指導がありました。最後に、新潟市南地域保健福祉センターの武藤保健師より、市が実施している骨密度測定の説明がありました。六十二名の参加者で、質問時間が足りない位熱の入った講座でした。



拍手大喝采の交通安全講座 「笑って楽しく安全落語」

交通対策部会長 金子 一夫

七月十三日、山潟会館で行われた、落語講座は大盛況でした。高座名三流亭楽々さん（県防犯アドバイザー入山隆氏）は、昨年九月に「第三回社会人落語日本一決定戦」で準優勝、また今年度は見事優勝された超一流のベテラン。本職顔負けの



参加者から多くの質問が出されました。

名口演で笑いの渦に包まれていました。

昭和四十七年、新潟県巡査を拝命、その後新潟落語会に入会され、以後防犯落語、交通安全落語、振り込め詐欺防止落語などを創作し、落語を通して防犯教育に県内各地を回って活躍しておられます。

当日も「私は絶対に大丈夫」と云っている人が必ず被害に遭っているんですよ」と集まった観衆を大笑いさせていました。落語を通しての防犯講座は大成功でした。



拍手大喝采の三流亭楽々さん